

令和元年第2回上毛町議会臨時会会議録

招集の場所 上毛町議会議場

開閉会日時及び宣言

令和元年10月23日 午前10時00分

○応招（不応招）議員及び出席並びに欠席議員

出席議員（12名）

1番 高西正人 2番 友岡みどり 3番 岩花寛之 4番 田中唯登志
5番 廣崎誠治 6番 宮本理一郎 7番 峯 新一 8番 三田敏和
9番 安元慶彦 10番 茂呂孝志 11番 荒牧弘敏 12番 宮崎昌宗

欠席議員（0名）

○地方自治法第121条の規定による説明のため出席した者の職氏名

町長 坪根秀介・ 副町長 川口 彰・ 会計管理者 福田正晴
総務課長 岡崎 浩・ 子ども未来課長 垂水英治 建設課長 尾崎幸光
総務係長 宮吉保男

○職務のため本会議に出席した者の職氏名

議会事務局長 堀 三好
議会事務局書記 岩井英樹

○議事日程

令和元年第2回上毛町議会臨時会議事日程

令和元年10月23日 午前10時00分 開会

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 諸般の報告

日程第 4 議案第50号 令和元年度上毛町一般会計補正予算（第4号）

○ 会 議 の 経 過

開議 午前10時00分

○議長（宮崎昌宗君）皆さん、おはようございます。

定刻になりました。御起立をお願いいたします。

一礼して御着席願います。礼。

ただいまの出席議員は全員です。

ただいまから令和元年第2回上毛町議会臨時会を開会します。

本日の議事日程は、お手元に配付の運営資料のとおりです。

○議長（宮崎昌宗君）日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員に、9番安元議員、10番茂呂議員を指名します。

○議長（宮崎昌宗君）日程第2、会期の決定を議題とします。

臨時会の招集が予定されてから、議会運営委員長に臨時会の運営について諮問いたしましたところ、10月18日に委員会を開催していただき、答申をいただきました。委員会の答申は、会期を本日1日とする答申でした。

お諮りします。本臨時会の会期は、議会運営委員会の答申のとおり本日1日としたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」という声あり）

○議長（宮崎昌宗君）異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は、本日1日とすることに決定しました。

○議長（宮崎昌宗君）日程第3、諸般の報告を行います。

本臨時会に提出された議案は、町長からの補正予算1件の1議案であります。

お手元に配付しています運営資料の議事日程をごらんください。

本日の日程は、町長提出案件の議案を上程し、町長からの提案理由の説明を受け、引き続き議案内容の説明を受けた後、質疑を行います。質疑が終了した後、討論、採決を行いますので、御了解ください。

地方自治法第121条の規定に基づき、町長に出席の要求をいたしましたところ、お手元に配付の名簿のとおり説明員の出席報告がありましたので、これを許可し、出

席いただいております。

これで、諸般の報告を終わります。

○議長（宮崎昌宗君）これから、議案の上程を行います。なお、議案の上程に際し、議案名の朗読は省略いたします。

日程第4議案第50号、以上1件を上程します。

提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（坪根秀介君）皆さん、おはようございます。

本日ここに、令和元年第2回上毛町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には、公私ともに御多用の中、御出席を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本日の臨時会に提案いたします案件は、補正予算案1件であります。

提案理由を御説明いたします。

議案第50号、令和元年度上毛町一般会計補正予算（第4号）であります。今回の補正額は3,035万8,000円で、歳入歳出予算の総額を49億4,352万8,000円とするものであります。

児童福祉費において、入所児童の増加に対応するための南吉富放課後児童クラブ館の設計業務委託料及び関係経費と、8月27日から28日にかけての豪雨により被災した林道豊築松尾線の災害復旧工事費を計上するものであります。

以上、概略を御説明申し上げましたが、いずれも緊急かつ重要な案件でございますので、慎重に御審議をいただきまして、御可決くださいますようお願い申し上げます。提案理由の説明を終わります。どうぞよろしく願いいたします。

○議長（宮崎昌宗君）提案理由の説明が終わりました。

日程第4、議案第50号、令和元年度上毛町一般会計補正予算（第4号）を議題とします。

議案内容の説明を求めます。

総務課長。

○総務課長（岡崎 浩君）それでは、議案第50号について御説明を申し上げます。

議案第50号、令和元年度上毛町一般会計補正予算（第4号）、令和元年度上毛町の一般会計補正予算（第4号）は次に定めるところによる。第1条でございますが、歳

入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,035万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ49億5,352万8,000円とするものでございます。令和元年10月23日提出、上毛町長、坪根秀介。

それでは、補正予算の概要でございます。

まず9ページをお開きいただきたいと思えます。

今回の補正予算につきましては、第1点として、入所児童の増加に対応するため、13節委託料において、南吉富放課後児童クラブ館の設計業務委託料1,630万円と、それに係る地質調査委託料、及び12節におきまして建築確認申請の手数料28万6,000円、合わせて1,705万8,000円を児童福祉費に計上いたしております。

続いて10ページをごらんくださいませ。

本年8月27日から28日にかけての豪雨により被災した林道豊築松尾線の災害復旧工事費1,330万円を災害復旧費に計上いたしております。

財源といたしましては、6ページをごらんいただきたいというふうに思えます。

林道施設災害復旧費補助金として782万6,000円の県補助金と、7ページのふるさと応援基金1,600万円を南吉富放課後児童クラブの設計費に充当し、一般財源といたしましては8ページの繰越金を653万2,000円計上いたしております。

南吉富放課後児童クラブにつきましては、令和3年度には120名を超える入所希望見込みでございまして、早急な対応をとということで、計画当初、本日追加資料でお示しをしております、6月議会で用地を計上した民地で検討を進めてまいりましたが、地権者への租税特別措置法によります課税特例は教育施設でないと適用されないということで、この土地内に放課後児童クラブ、これは児童福祉施設となりますので建設が困難となりました。

そこで、この用地につきましては、6月の議会でも御説明申し上げましたとおり、教育用施設としての用地として取得し、現状のグラウンドの位置の変更等ともあわせまして、放課後児童クラブ館の建設位置を、教務課、子ども未来課と協議を重ね、本日追加の資料でお示した位置に建設し、小学校のグラウンドにつきましても、標準規模のトラックを持ち、排水機能等が余りよろしくございませんので、そういった部分の向上を図るグラウンドの計画を現在教務課のほうで立てておるところでございます。

す。しっかりとした図面を持って保護者等に説明したいと、教育委員会のほうでも考えておるところでございます。

また、放課後児童クラブの規模の決定につきましては、令和3年時における現状の入所見込みで120名を超え、また小学校の児童数は180名を超える状態になります。

それらを考えますと、まず120名で40名定員の通常の3クラスに加えまして、高学年においても、昨今の子ども子育て支援計画においても、保護者ニーズが高いということから待機児童をつくらないこと等を考慮するものと、それから課題を抱える児童にもフレキシブルに対応できる施設等を考慮いたしまして、今回の規模、面積、それから施設概要となっておるところでございます。どうぞ御理解をいただきたいと思っております。

また、臨時議会をお願いをいたす理由としては、災害復旧につきましては設計が固まったもの、それから放課後児童クラブにつきましては建設場所がおおむね確定いたしましたので、来年度の補助金申請に間に合わせるためにこの時期となりましたことを御理解いただきたいと思っております。

以上、概略ではございますが、全体的な説明でございます。どうぞよろしく願いいたします。

○議長（宮崎昌宗君）説明が終わりました。

これから質疑を行います。質疑はありますか。

廣崎議員。

○5番（廣崎誠治君）放課後児童クラブ、建てることは大変よいことであると思っておりますが、まず聞きたいのは、これを建てるに当たって、グラウンドの位置が変わるとかいう形でございますので、PTA、学校との協議、この辺はしたのかどうか、それと建物は平屋かどうか、それから学童の駐車場はどうなるのか、完成予定はどうなるのか、お聞きします。

○議長（宮崎昌宗君）総務課長。

○総務課長（岡崎 浩君）まず学校等につきましては、先ほど申し上げましたとおり、教育委員会のほうで、現在しっかりとした計画を立てて、それらを持って保護者のほうに説明というふうな段取りを考えておるところでございます。

それから、当然必要面積が、放課後児童クラブを建てられる面積の中に入るかどうか

か、設計の段階で要するに平屋になるのか。どうしても入らなければ一部2階も考えられますが、まず600平米という規模を確保する部分の、エリア的には大体そこら辺は1,000平米程度確保できておりますので十分入るとは思いますが、設計の段階でその辺は協議していきたいというところでございます。

それから駐車場につきましては、まず今回の放課後児童クラブの全体の配置図等ができて、その後、駐車場が現状のグラウンド側にとれるのか、とれなければJAのほうにお願いをするのか等々協議していきたいというふうに考えております。

完成予定は令和3年の3月中旬を見込んで、令和3年4月からの受け入れを可能にするという部分を上限として考えております。

○議長（宮崎昌宗君） 廣崎議員。

○5番（廣崎誠治君）先ほど私がPTAの件を言ったのは、南吉富学童の保育施設をつくる時私は担当課長でしたので、そのとき学校と行政だけの対応でつくったんですけど、そのとき後からPTAのほうからクレームがついたという件がございますので、その辺は十分説明していただきたいと思います。

以上です。

○議長（宮崎昌宗君） 安元議員。

○9番（安元慶彦君）今回は設計管理委託料ということで補正が上がっておりますが、きょうもらったスケジュールを見ますと、これは契約で議決を要するというのでかなりの金額になるんじゃないかというふうに思っております。建物が600平米ということで、これは構造はどういうふうに考えているか。木造か鉄筋か鉄骨か、それをどういうふうに考えていくのか。私の希望としては、地場の木材を使った新しいやつをぜひひとつ実現してもらいたい。これから先、体育館あたりも当然こういう木造の問題が出てきますが、ぜひこういう施設も、京築のヒノキあたりはいいものがありますから、そういうものをぜひ生かすような形で、今からの設計ですから考えていただきたい。

それから建設課長のほうにお尋ねですけれども、林道の崩壊、この写真を見ると、埋め土の分であったかなというように見えるんですけれども、この西べたのほうの山手の切り土のほうから側溝が入ってきてなかったかどうか。だから、この辺に雨が集中してこれが崩れたかなと。以前、アスカーブが入ってなかったかどうか、その辺もどうぞ。

- 議長（宮崎昌宗君）総務課長。
- 総務課長（岡崎 浩君）木材の使用等につきましては、十分、設計事業者が決定しましたら、そういった部分の協議の中で、スケジュールに間に合うかどうかも含めて協議していくことになろうと思います。
- 議長（宮崎昌宗君）建設課長。
- 建設課長（尾崎幸光君）安元議員さんが申されるとおり、西側には側溝がございます。今回法面が壊れた部分につきましては、岩盤と盛り土の部分に湧水がありまして、それが滑ったことによる崩壊ということになっているようでございます。
- 議長（宮崎昌宗君）安元議員。
- 9番（安元慶彦君）木造か何かまだはっきりしていないということね、構造は。今から。この何がしかの設計管理の中で、そういうことを考えながらということになりますか。
- 議長（宮崎昌宗君）子ども未来課長。
- 子ども未来課長（垂水英治君）総務課長が申し上げましたとおり、一応現時点では、工期を踏まえて十分、構造については設計業者との協議ということでございます。現時点では決まっておられません。
- 議長（宮崎昌宗君）安元議員。
- 9番（安元慶彦君）町長、何かお考えを。
- 議長（宮崎昌宗君）町長、どうぞ。
- 町長（坪根秀介君）体育館もそうなんですけれども、極力、先ほど議員さん御指摘の京築ヒノキとか地場産のものを活用してつくってくれということは言っておりますが、恐らく順序が放課後児童クラブのほうが先になると思いますので、全部の木は恐らくそろわないだろうと思うんですね、体育館のほうが。それを前倒しで使えるだけのものが放課後児童クラブにあるのかどうか、それも含めて今からの協議になると思いますので。森林組合とか等にはそういった話もお願いはしているところでございます。
- 議長（宮崎昌宗君）安元議員、4回目ですけど、いいですか。
- 9番（安元慶彦君）もう3回かね。
- 議長（宮崎昌宗君）いや、今4回目ですけど。いいですよ。
- 9番（安元慶彦君）尾崎課長、今度、これを復旧するのに二度とこういう地滑り災害がないような何か特別なことは考えてるんかね。

○議長（宮崎昌宗君）建設課長。

○建設課長（尾崎幸光君）工法につきましては、資料の3ページのほうで。岩盤が出ておりますので、岩着になるような路側擁壁を立てて、あとその上を盛り土を少しやりたいというふうに考えております。これにつきましては、県の行橋農林事務所の森林土木と協議をして一応設計をしておるところでございます。

○議長（宮崎昌宗君）ほかに質疑はありませんか。

岩花議員。

○3番（岩花寛之君）災害復旧の工事なんですけれども、これは、工期はどれぐらいを予定されてますでしょうか。

○議長（宮崎昌宗君）建設課長。

○建設課長（尾崎幸光君）工期のほうは、一応今年度竣工ということで3月末を考えております。

○議長（宮崎昌宗君）岩花議員。

○3番（岩花寛之君）着工は。

○議長（宮崎昌宗君）建設課長。

○建設課長（尾崎幸光君）査定のほうが11月11日になりますので、それ以降、入札をしたいというふうに考えております。

○議長（宮崎昌宗君）ほかに。

荒牧議員。

○11番（荒牧弘敏君）小学校のグラウンドと農協の駐車場の間に里道があると思うんです。その里道については、垂水地区で必要があるかどうか協議はされましたか。

○議長（宮崎昌宗君）総務課長。

○総務課長（岡崎 浩君）まだ協議は行っておりませんが、今回の取得に当たっての地権者あたりの話をお伺いしますと、そちらの方が通っているだけみたいな話もございましたので、今後、絵ができましたら、廃止も含めて地元と協議をしてみたいと思っております。

○議長（宮崎昌宗君）三田議員。

○8番（三田敏和君）以前、南吉富小学校は、隣地の今回取得した土地の部分に、何て言いよったですか、畑をたしか開放して、児童が畑作というか、そういうものに利用していたというふうに思うんですね。それが使えなくなってしまって、今回こういう

用地を取得して、いろんなことに使えるというようなことも書いてありますが、そういうのも学校から要望が出ているとか、そういうお考えはありませんか。

○議長（宮崎昌宗君）総務課長。

○総務課長（岡崎 浩君）一応教育委員会の考えでは、一部そのままといいますか、役場側の土地の後ろのほうについては畑で今お借りしているんですね。そのまま学校農園で利用したいという意向はあります。

○議長（宮崎昌宗君）三田議員。

○8番（三田敏和君）そうすると、さっき里道の話もありましたが、県道からとか町道からの出入り口等々はどのように考えておられますか、今後の中で。児童クラブの出入り口とか、今学校の校門の位置が変わるとか、その辺の構造変更とか、そういうのはございますか。

○議長（宮崎昌宗君）総務課長。

○総務課長（岡崎 浩君）教育委員会の、要するに教育施設を含めた配置については今後教育委員会のほうで練って、子ども未来と我々も入ったところで協議をしていきますので、まだどういう形で原課がつくるという部分は決まっておられません。

○議長（宮崎昌宗君）三田議員。

○8番（三田敏和君）変更の可能性が十分あるということですね。

○議長（宮崎昌宗君）総務課長。

○総務課長（岡崎 浩君）現在の小学校の校門の位置は変えなくても大丈夫じゃないかなというふうには見込んでおります。

○議長（宮崎昌宗君）4回目ですけど。

○8番（三田敏和君）町道からの出入り口というのはできるんですか。

○議長（宮崎昌宗君）総務課長。

○総務課長（岡崎 浩君）今年度、若干セットバックをして広くはいたしておりますが、当然、設計の中で考えていただくような形になろうかと思えます。

○議長（宮崎昌宗君）ほかに質疑はありますか。

峯議員。

○7番（峯 新一君）今、航空写真を見ると、グラウンド自体が縦長から横長に変わるんですよ、使用するとすれば。で、隅のほうに、120人からの収容施設、放課後クラブができることになれば、この隣に面する住宅あたりの迷惑、子供たちの声でど

うのとか、そこらあたりの苦情ないし説明はうまくいっているのかなと思うんですけど、そこらを。

○議長（宮崎昌宗君）総務課長。

○総務課長（岡崎 浩君）地元の方々がおっしゃられているのは、現在グラウンドの土ぼこりが来るとか、そういった部分のお話はあっているようでございますので、グラウンドの改修あたりの中に、そういった飛散防止等も含めた改修を行っていきながら地元の説明をしていけば御理解を得られるのではないかなというふうに考えておるところでございます。

○議長（宮崎昌宗君）ほかに質疑はありますか。

茂呂議員。

○10番（茂呂孝志君）児童クラブのほうですが、設計業務の委託の契約方法と、それから林道の事業費の補助率は幾らですか。

○議長（宮崎昌宗君）子ども未来課長。

○子ども未来課長（垂水英治君）契約方法につきましては、事業の目的に照らしまして、地方自治法施行令、町の財務規則に基づき、建設の目的に沿う最大の効果を得る契約手続を考えております。

○建設課長（尾崎幸光君）林道災害の補助率につきましては65%でございます。

○議長（宮崎昌宗君）ほかに質疑はございますか。

（「質疑なし」という声あり）

○議長（宮崎昌宗君）質疑を終わります。

これから討論を行います。

反対討論はありませんか。

（「討論なし」という声あり）

○議長（宮崎昌宗君）賛成討論はありませんか。

（「討論なし」という声あり）

○議長（宮崎昌宗君）討論なしと認め、討論を終わります。

これから本案を採決します。

本案を原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

（起立多数）

○議長（宮崎昌宗君）全会一致。よって、議案第50号、令和元年度上毛町一般会計補

正予算（第4号）は、原案のとおり可決することに決しました。

○議長（宮崎昌宗君）以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

これをもちまして、令和元年第2回上毛町議会臨時会を閉会します。

閉会 午前10時21分

○上記、会議の経過を記録して、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

上毛町議会議長

署名議員

署名議員